



清令会 小野澤 康弘 6
大谷川周辺の緊急課題

問大谷川雨水ポンプ場の排水能力増強計画があるようだが、今回の台風第19号での堤防決壊を受け、越辺川へ排水困難な場合の対策はどう考えるか。

答建設部長 大谷川雨水ポンプ場は、今回の浸水被害の状況等について情報共有を図りながら、排水能力の向上に向けて協議を継続している。

大谷川雨水ポンプ場か



無所属 伊藤 正子 7
台風に備える

問台風第19号での避難者は、これまでにない規模となったが、福祉施設からの避難者が市民センターから避難所へ移動した理由を伺う。

答市民部長 今回の台風では市民センターが自主避難所となっていたが、あくまで一時避難所として認識していたことなどから、市から事業者側へ意向を確認した上で、施



自由民主党 中野 敏浩 8
特別支援学級の全校設置

問クラスにうまく適応できない児童の学びの場の一つとして特別支援学級があるが、全校設置に向けた予定を伺いたい。

答学校教育部長 本市では、国や県の動向を踏まえ、特別支援学級設置計画を作成している。本計画では、特別支援学級が設置されていない小・中学校に、それぞれ毎年2校程度ずつ新設す

る予定である。



自由民主党 村山 博紀 9
小中学校の防犯カメラ設置

問学校からの要望で小学校2校、中学校9校に防犯カメラが設置された経緯があるが、市の施策として今後の学校への計画的な設置予定はあるのか。

答教育総務部長 小中学校への防犯カメラの計画的な設置予定はない。しかし、校内への不審者等の侵入や夜間の騒音など具体的な問題が発生している学校から、防犯



児童の教育環境



自由民主党 須賀 昭夫 10
全ての囃子連に実演の場を

問囃子の保存と継承、地域活性化に向け、川越まつりで実演を希望する全ての団体が参加できるように、櫓など披露の場を増やす対応はできないか。

答産業観光部長 囃子を披露する機会を増やすことは、経験を積むことによる技術の向上やモチベーションの高揚につながるものと考える。例えば、市で所有する猩猩の山車

において、囃子連が乗る時間帯をアレンジし、乗る回数を増やし、多くの囃子連に乗ってもらえるようにすることや、観光客が集中する中央通りだけでなく、櫓を設置する用地が確保できた場合には、居囃子の櫓を設置し、披露する機会を増やせるよう検討する。



無所属 小林 薫 11
退職金を台風被災者支援に

問3期12年、退職金合計7千万円を川越市に寄附し、台風第19号被災者支援等に使用したらいかがか。

答市長 被災者、あるいは困っている人のために寄附をするという崇高な考えを持っているのであれば、それはぜひ自身に実行してもらいたいと思う。



伝統芸能の保存と継承



学校の安全策・防犯力
川越のデマンド型交通



川越まつり
市長の政治姿勢